

令和5年度 香川短期大学 社会人選抜・『小論文』問題用紙

フード・マイレージという言葉を知っていますか。NHK for School のホームページによると次のように書かれています。

「毎日、世界中から運ばれてくる野菜や肉、魚。多くのものを遠くから運べば、燃料もたくさん必要になります。地球温暖化の原因とされる二酸化炭素をたくさん排出することにつながります。食べ物の輸入にともなう、環境への影響を数字であらわしたのが『フード・マイレージ』。食料の重さに輸送距離をかけたものです。数字が大きいほど、環境に負担をあたえています。日本のフード・マイレージは、9002億トンキロメートル（2001年時点）、世界最悪の数字です。飛行機や船を使えば、簡単にたくさんものを遠く外国からでも運ぶことができますが、環境に対する影響も増えます。フード・マイレージをいかに下げるか・・・（以下、略）」

設 問

小学校高学年の児童が「フード・マイレージについて家族の意見を聞いてみよう」という宿題を持ち帰りました。あなたが親だったら、どのように答えますか。「フード・マイレージについてうちの家庭はこう考える」というテーマで小論文を書いてください（800字以内）。

令和4年11月30日（水）にモロッコで開催されたユネスコ無形文化遺産保護条約第17回政府間委員会において、まんのう町の「綾子踊（あやこおどり）」や綾川町の「滝宮の念仏踊」を含む、「風流踊（ふりゅうおどり）」がユネスコ無形文化遺産に登録された。ユネスコ無形文化遺産への登録は四国では初めてのことであり、各町では大いに盛り上がりを見せている。

文化庁の報道発表の資料には、風流踊りを次のように紹介しています。「華やかな、人目を惹く、という「風流」の精神を体現し、衣裳や持ちものに趣向をこらして、歌や、笛・太鼓・鉦（かね）などの囃子に合わせて踊る民俗芸能。除災や死者供養、豊作祈願、雨乞いなど、安寧な暮らしを願う人々の祈りが込められている。祭礼や年中行事などの機会に地域の人々が世代を超えて参加する。それぞれの地域の歴史と風土を反映し、多彩な姿で今日まで続く風流踊りは、地域の活力の源として大きな役割を果たしている」。

この二つの踊りは千年以上の歴史をもっている。そんなに歴史は古くなくても、あるいは踊り以外にも、歴史ある街並み、自然が豊かな風景、郷土料理、季節毎に開催される地域のお祭りやその土地に脈々と伝わる伝統工芸、地域独特のコミュニケーション方法や方言など、様々な事柄が地域の伝統を作り、地域を個性豊かなものになっている。社会の変化は激しいが、地域の文化を保存し、次の世代に伝えていくことは、今を生きる私たちの責務のひとつであろう。

設 問

上記の文章を読んで、地域文化の保存と継承という観点から自分でテーマを考えて小論文を書いてください（800字以内）。